神奈川県立三ツ境支援学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	神奈川県立三ツ境支援学校における学校運営協議会		
開催日時	令和８年 11 月 11 日（水）9 時 30 分～11 時 10 分		
開催場所	神奈川県立三ツ境支援学校　紙工室		
出席者	学校運営協議会委員９名（本校学校長を含む） 本校教職員　10 名（管理職、事務長、総括教諭）		
次回開催予定日	２月を予定		
問い合わせ先	副校長　角　玲子　　電話 045-365-3711		
下欄に掲載するもの	議事録	議事概要とした理由	
審議(会議)経過	１　開式　学校長あいさつ ２　議事 (1)令和８年度学校評価（中間評価）について ・各グループ、学部・部門・室長より学校評価の取組状況について抜粋して報告。 (2)質疑応答、意見交換 ・報告を踏まえ、中間評価の取組状況について質疑応答、意見徴収。 ＜意見・感想＞ ・Ｘを開設し、情報発信の方法を増やことは良いが、教員の負担にはならないか？→業務アシスタントや業務サポーターに業務を担ってもらっている。 ・Ｘの開設、ホームページの充実等、昨年度に比べ情報発信が増え、学校を身近に感じるようになった。 ・インターネットバンキングの導入は働き方改革の観点でも非常に有効である。 ・緊急対応訓練を踏まえて作成された新しいマニュアルや対応カードはわかりやすく、参考になる。 ・地域住民と共に DIG 訓練をしたことは有益である。 ・地域と連携する上で、社会福祉協議会との連携も更にすすめていけると良い。顔の見える関係が大切。 ・将来、社会に出ることも踏まえ、キャリアパスポートは良い点ばかりではなく、自分の苦手なことも記載できると良いのではないか？→肢体不自由教育部門の様式の「リフレッシュの方法や気持ちの落ち着け方」の記載がこれにあたると考える。		
会議資料	・令和８年度　第２回学校運営協議会　次第 ・令和８年度　学校運営協議会委員名簿 ・パワーポイント資料 ・令和８年度学校評価（中間評価）※グループ、部門の取組状況		